


*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この共通説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの共通説明書も併せてお渡しください。

 OUTBACK シリーズ	適応車種	商品NO.
	パニアホルダー CAM シリーズ用	79506

◎この説明書はイタリア語の取扱説明書を補足するものです。

■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■

※共通説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社および GIVI 社は一切の責任を負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



実施

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



その他

その他の警告及び注意を告げるものです。



禁止

禁止の行為であることを告げるものです。



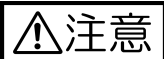
警告

- ・ 組み付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。
- ・ ケースおよび車種専用フィティングの指定積載上限を必ず守って下さい。
(1ケースあたり最大積載量：10kg ※デイトナでは、操縦性を考慮し3kg以下を推奨)
- ・ 激しいオフロード走行をしないで下さい。
- ・ 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行して下さい。



禁止

以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。



注意

- ・ ケースのフタを閉める時に荷物を挟んでいないか確認して下さい。破損や変形の可能性があります。
- ・ 使用状況、または使用環境によりケース内部が高温になる場合があります。
- ・ 防水性を考慮した設計をしておりますが、完全防水ではありません。(積荷をポリエチレン袋で密閉するなどの措置を講じてください。) また、濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。
- ・ ケースへ入れた荷物の傷や破損等があっても、当社では一切荷物の補償は致しかねます。予めご了承ください。
- ・ 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- ・ 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- ・ この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回しをしないで下さい。破損や変形の可能性があります。
- ・ 施錠しても盗難を完全には防止できません。車両を離れるときは、貴重品を入れない、ケースを外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。



実施

- ・内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願いいたします。
- ・**警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアGIVI社は一切の責任を負いません。**
- ・本書に記載の価格はすべて税抜価格です。
- ・**車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。**(このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。)
- ・**塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。**
- ・組付けは取り付け手順に従ってください。
- ・この商品は指定部品のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けは不要です。
- ・このケースは、チューブラーパニアホルダー（PL-CAMシリーズ）専用です。



その他

チューブラーパニアホルダーは別売りです。

詳細は総合カタログまたはGIVI専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> をご参照下さい。

補修用キーについて

GIVIケースは、キーシリンダーにナンバーが刻印されている為、防犯上の理由からキーのみの供給はしておりません。万一紛失してしまった場合はカギ専門店等で解錠した上で下記キーセットに交換してください。

※ 補修用セキュリティロックキー&シリンダーセット 商品NO、77302/ ¥2,300 (税抜)

〈オプション〉

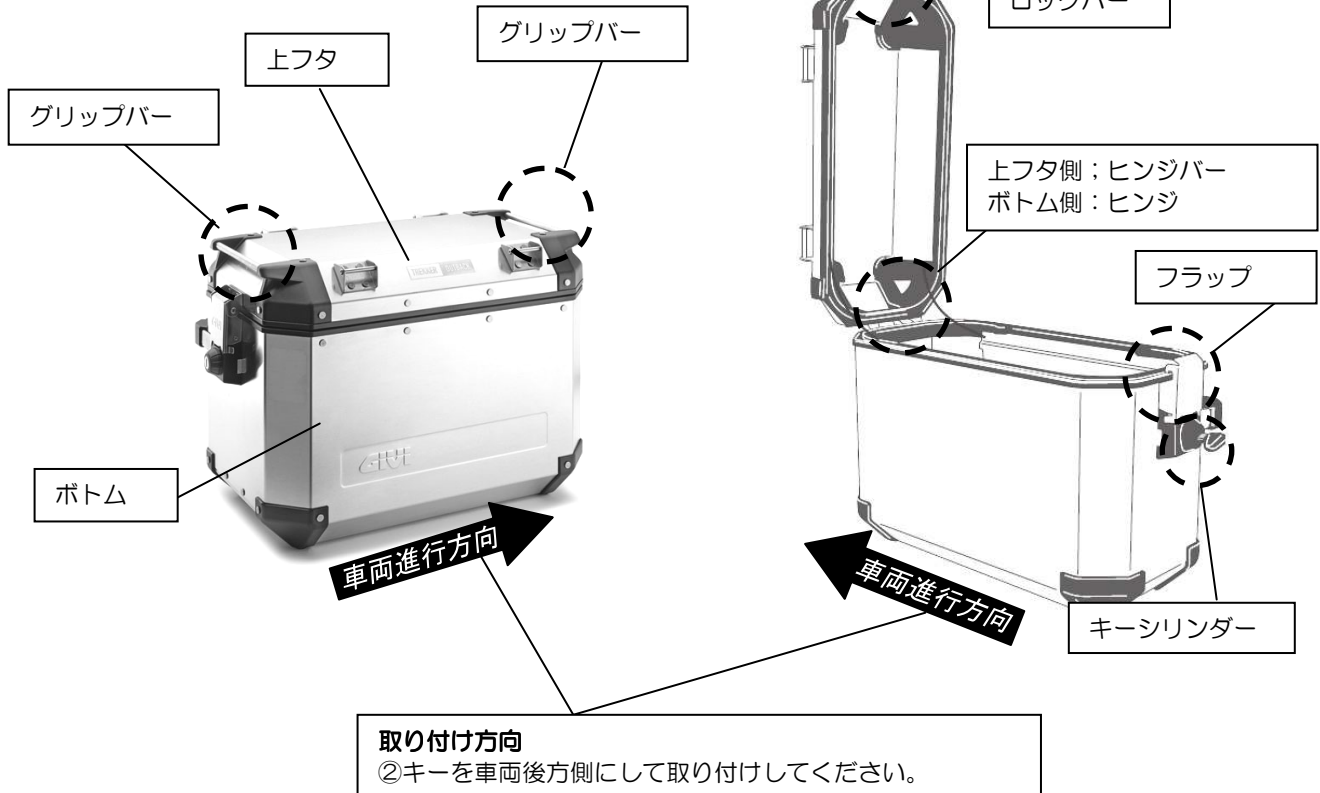
複数のケースをご使用になるお客様にはセიმナンバーキー3本セットをご用意しております。

※セიმナンバーセキュリティロックキー3本セット 商品NO、77303/ ¥6,000 (税抜)

商品内容

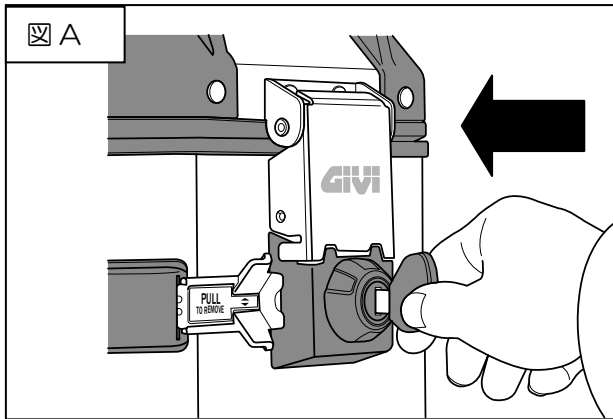
NO	パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
①	ケース (37/48 リットル)	左右	各 1	②	キー	ケース毎2つずつ	-

使用方法

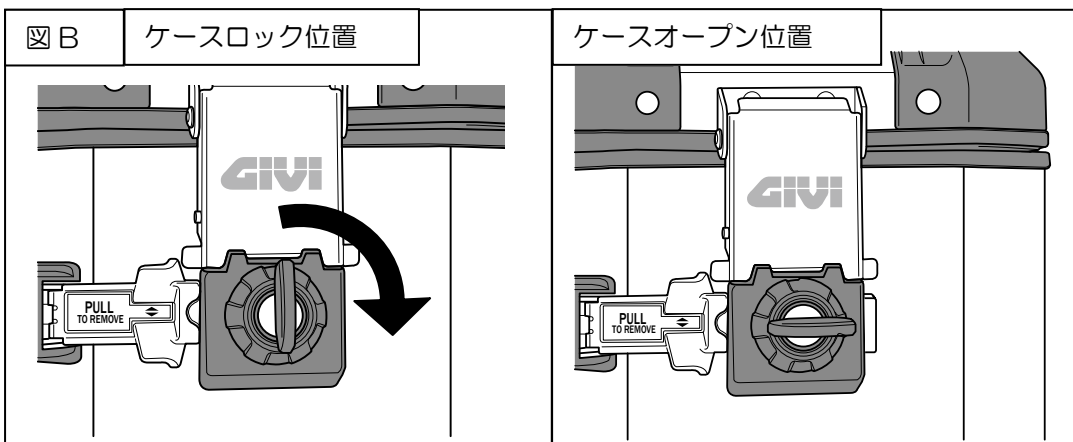


手順 1. ①ケースの上フタを開ける（通常開口）

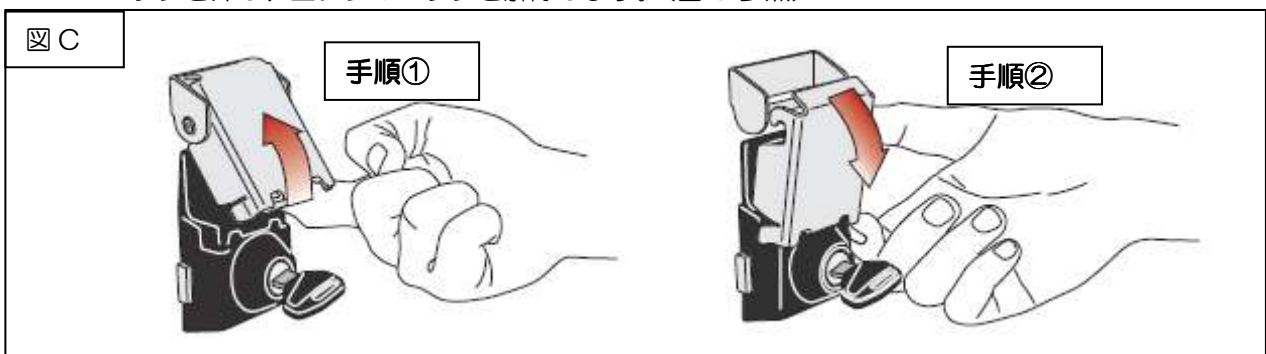
手順 1-I ①ケースのキーシリンダー部に②キーを差し込みます。（図 A 参照）



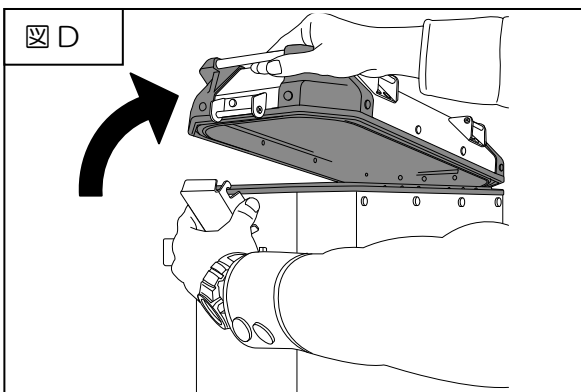
手順 1-II ②キーを右（時計方向）に回し、ケースオープン位置に合わせます。（図 B 参照）



手順 1-III フラップ下側の左右のツメ部分をつまんで手前に引き、上フタ側のロックバーとフラップ上側のフックを外し、上フタのロックを解除します。（図 C 参照）



手順 1-IV グリップバーをしっかりと持ち、①ケースの上フタを持ち上げます。（図 D 参照）

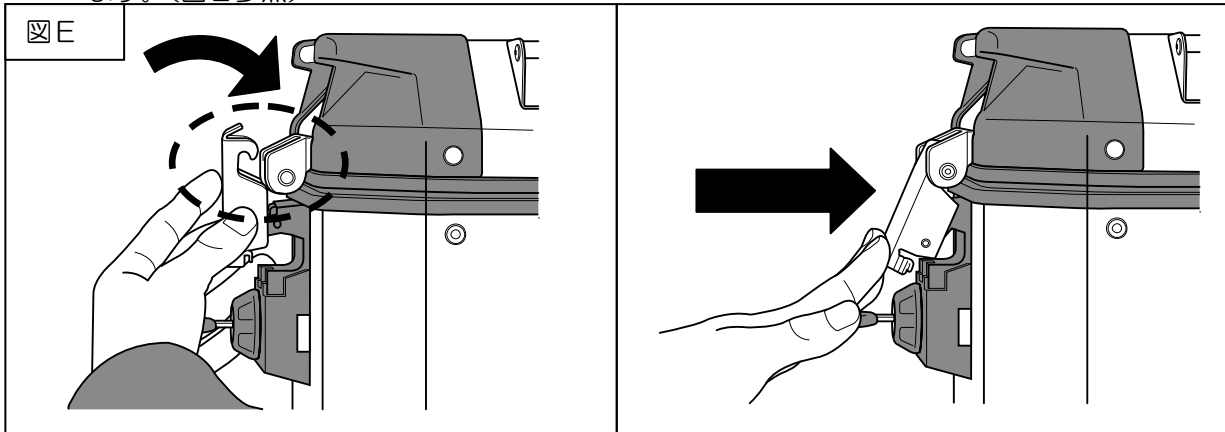


手順 2. ①ケースの上フタを閉める。(通常閉口)

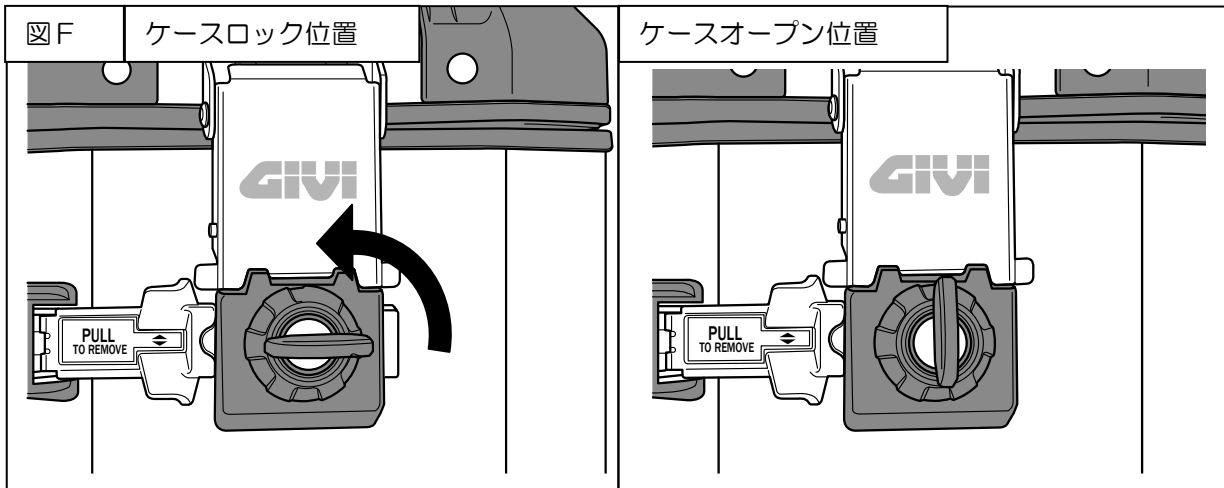
※手順 3 のように上フタをヒンジ横へ配置している場合は予め上フタを取り付けしてください。

手順 2-I ①ケースの上フタを閉めます。

手順 2-II フラップ上側のフックを上フタのロックバーに掛け、フラップ下側を押し込んで上フタをロックします。(図 E 参照)



手順 2-III ②キーを左 (反時計方向) に回し、ケースロック位置に合わせます。(図 F 参照)



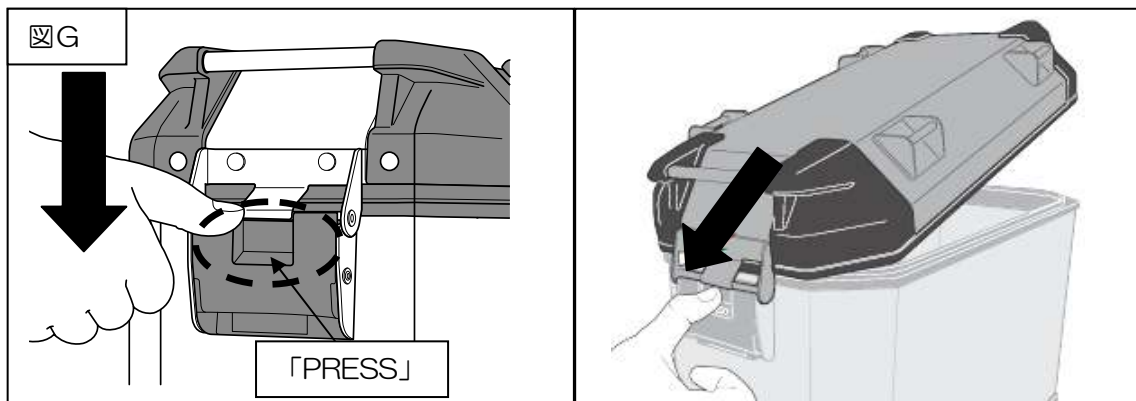
手順 2-IV ②キーを①ケースから抜き、上フタが開かないかを確認し、ロック完了です。

①ケースの特殊な開口方法 (完全開口)

トップに大きいケース等を装着した状態でアウトバックの上フタを通常開口させた場合、トップケース等とアウトバックの上フタが干渉する場合があります。干渉を避けるため、以下の方法でアウトバックの上フタを外すことができます。

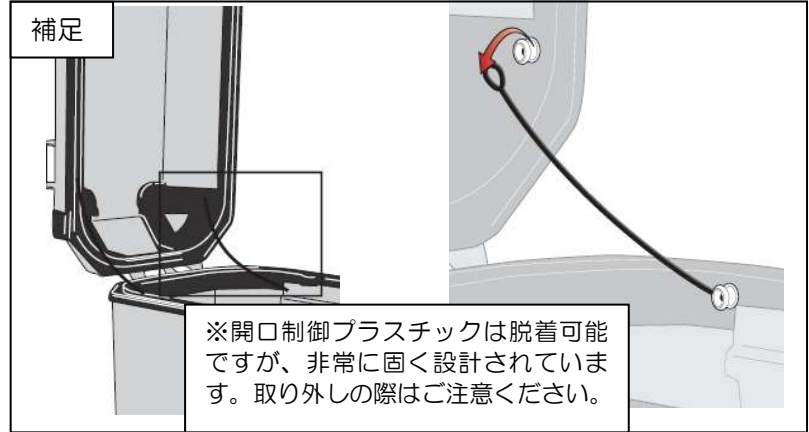
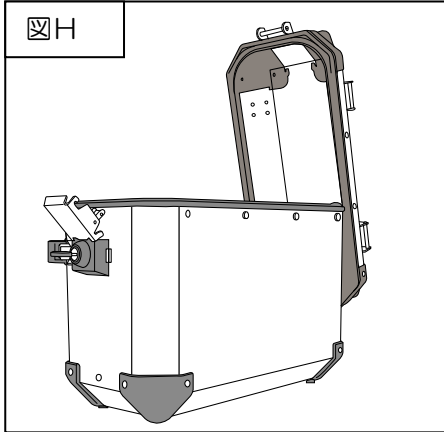
※以下の内容は予め手順 1 の通常開口を行い、上フタのロックを解除してから進めてください。

完全開口-I ①ケースのボトム側のヒンジに記載されている PRESS 部を下に押し、グリップバーを持って上フタを少し持ち上げます。その状態のまま上フタをヒンジ方向へ動かし、上フタをヒンジから外します。(図 G 参照)



完全開ロ-Ⅱ 上フタを真横にズラしてトップケースを避け、上フタをヒンジ横へ配置します。(図H参照)

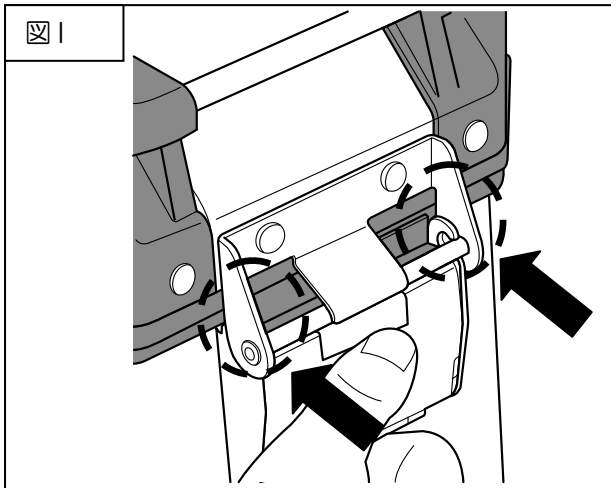
※この際ヒンジバーが①ケースのボトムと接触します。キズを付けないようご注意ください。



完全開ロ-Ⅲ 上フタを取り付けする際は、手順3のⅠ・Ⅱを逆の順で操作してください。

※ヒンジバーをボトム側のヒンジ(図I参照)へ掛けた後、開閉動作を行い噛み合わせの確認をしてください。

無理に開閉動作を行うとヒンジ部が破損する恐れがあります。



手順4. ①ケースを車体に取り付ける。

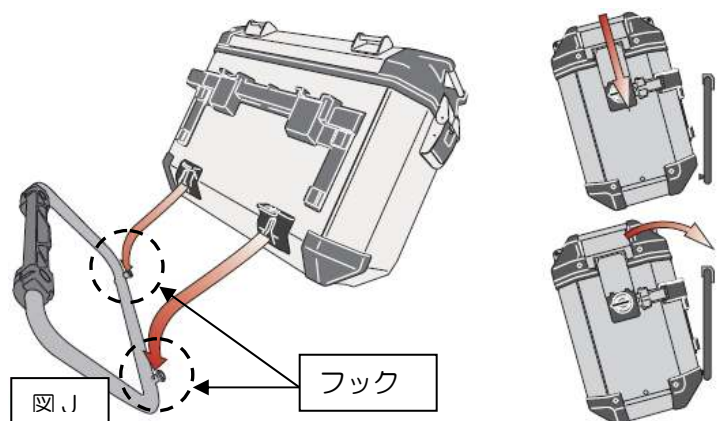
手順4-I 車体側フィッティングのフック部に①ケースの凹部分を掛けます。(図J参照)

手順4-II 車体を支えながら、①ケースを車体に押し付ける様にして①ケースを取り付けします。

手順4-III スライダー※ が緑になっていることを確認し、②キーを左(反時計方向)に回し、②キーを抜きケースロック完了です。

※スライダーについての詳細は次ページの図K・Lをご参照ください。

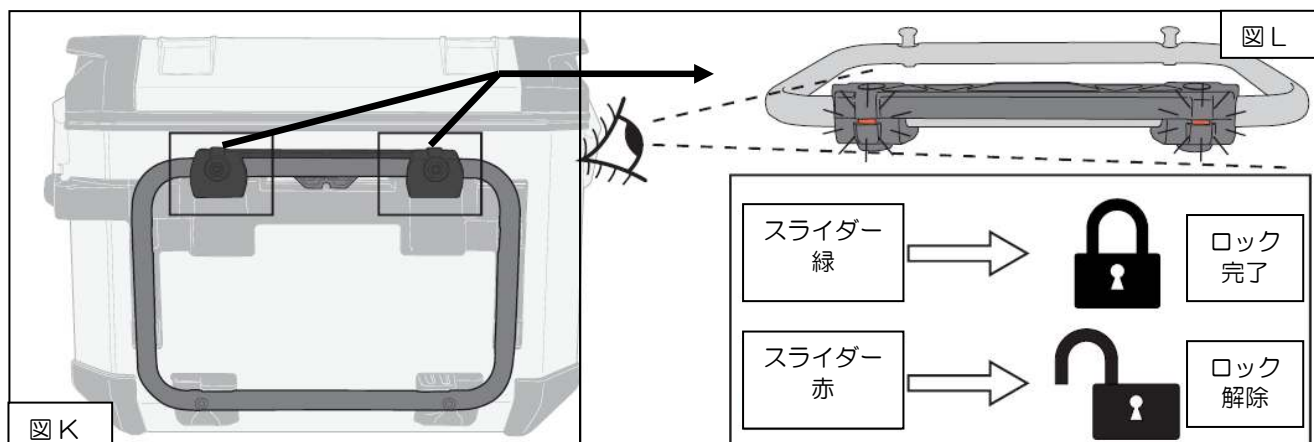
手順4-IV ケースロック完了後、①ケースを開く方向(車体反対側)に引っ張ったり、レバー操作を行い確実に①ケースが取り付けされているか確認してください。



※①ケースのフィッティングへの取り付け時は②キーがケースロック状態でも可能です。また、ケースの取り付け向きは②キーが車両後方を向くようにして取り付けします。

※①ケースを取り付ける際に車体側フィッティングの 슬라이ダーが緑色になっていることを確認してください。色を確認することで、ケースロックが完了しているかを目視で確認することができます。(図 K・L 参照)

※また、目視だけでなくケースロック完了後、①ケースを車体から外す方向に引っ張ったり、レバーが動かないかを確認し、確実に①ケースが取り付けられているか確認してください。

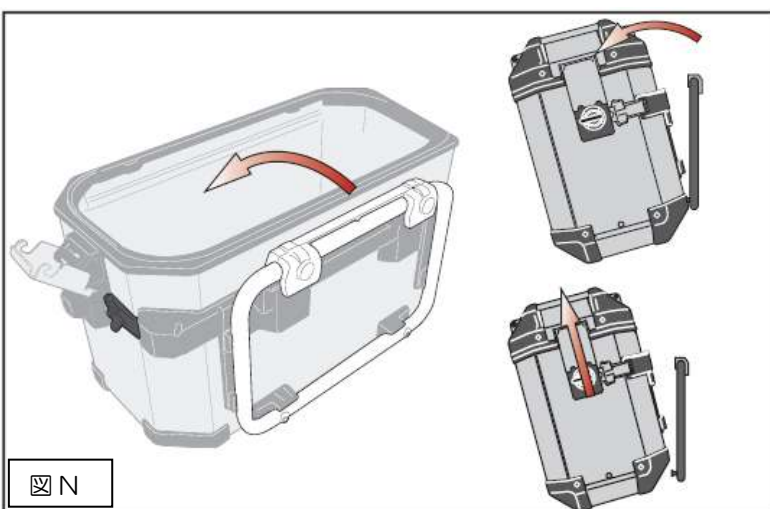
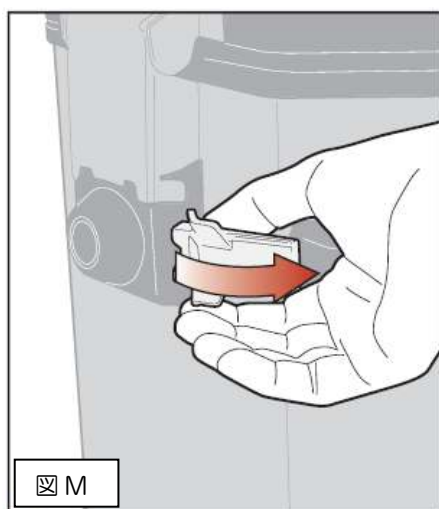


手順 5. ①ケースを車体から取り外す

手順 5-I ②キーを右（時計方向）に回し、ケースロックを解除します。

手順 5-II キーシリンダー横のレバーを引きながら（図 M 参照）、フィッティングから①ケース上側を外します。この際スライダは赤になります。（図 L 参照）

手順 5-III ①ケースを持ち上げ、車体側フィッティングのフック部から①ケースを外します。（図 N）



※JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

証券コード 7228

〒437-0226

静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955まで。営業時間 平日 午前9:00~午後6:00

URL 総合 <http://www.daytona.co.jp>

G I V I 専用 <http://www.givi-jp.com>